

● 2014/01/31

東日本旅客鉄道株式会社様向「SL銀河」室内部品を納入しました。

2014年4月12日から運行される「SL銀河」の旅客車キハ141系の室内部品を納入致しました。
当社で担当させていただいたのは、クロスシート、パーテーション、ソファー式、木製家具一式です。



室内のコンセプトは「東北の文化・自然・風景を通してイマジネーションの旅へ」となっており、宮沢賢治が生きた大正から昭和にかけての世界観が演出されています。



大正ロマンを意識した伝統的な張り方のソファも製作しました。



復活したC58と旅客車のキハ141系です。

C58の黒光りと旅客車の夜空をイメージしたブルーのグラデーションがかっこいいですね。



「SL銀河」にはプラネタリウムが見れる室内もあり、プラネタリウム機を設置する防振機能付きの設置台も製作しました。(画像:左)

各箇所の家具には東北の「文化・自然・風景」が感じられる展示物が飾られており、宮沢賢治の世界観が演出されています。まさに「銀河鉄道の夜」。(画像:右)